

チャペル週報

家を建てる者の退けた石が
隅の親石となった
これは主の御業
わたしたちの目には驚くべきこと
(詩編 118 : 22 - 23)



2005 6.13 ~ 6.17 No.9
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 6月13日(月) 神 村 瀬 義 史 (D2)
社 讚 美 礼 拝 関西学院聖歌隊
経 舟 木 讓 (宗教主事)
院 田 淵 結 (大学宗教主事)
-
- 6月14日(火) 神 木ノ脇 悦 郎 (神学部教授・学部長)
文 田 淵 結 (宗教主事)
法 ボランティアの勧め NPOかめのすけ
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 バロックアンサンブルによる音楽チャペル 於：ランバス記念礼拝堂
総 春 井 久 志 (経済学部教授)
-
- 6月15日(水) 神 奨学金授与礼拝 窪 寺 俊 之 (神学部教授)
文 Gospel Choir & Rusterholtz
社 わたしが大切にしていること 真 鍋 一 史(社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 大 西 和 明 (キリスト教と文化研究センター事務長)
商 永 田 雄次郎 (文学部教授)
理 賛 美 礼 拝 K.G.Blessed Choir(ゴスペル)
総 日米のキリスト教 Paul Hays & Nobu Imaizumi
-
- 6月16日(木) 神 礼 拝 の う た
法 音 楽 チ ャ ペ ル 関西学院バロックアンサンブル
経 English Chapel Michael Lessard-Clouston (宣教師)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 Ruth Grubel (社会学部教授・宣教師)
-
- 6月17日(金) 神 朴 栄 子 (M2)
文 宮 田 洋 (名誉教授)
社 わたしが大切にしていること 藤 原 一 二 三(社会学部講師)
経 } ドイツ週間音楽チャペル (経済・商学部合同)
商 } 太宰まり氏によるオルガン演奏 於：ランバス記念礼拝堂
理 「ある老人の話」松 木 真 一 (宗教主事)
-

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

6月17日(金) 宣教師の働きのために アンドレアス・ルスターホルツ

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

「日々新しく」

山 本 圭 子

跡形も無くなった、旧宗教センターの工事音を聞きながら思ったことです。

無生物の多くは、このように手を加えない限り、1年経ってもその様子はほぼ今のままで変化はないけれど、生物である私達は、1年後、私達本人であることには変わらないにしても、体を構成している物質は意識されないままに大きく入れ替わっていることでしょう。生きる、ということは、体の要素が次々に入れ替わること--循環/代謝--そのものだと言えます。代謝の働きがなくては、生物は生きていくことができないのです。

人もまた、毎日のように、余分なものを捨て、必要なものを新しく取り込みながら生きています。同一性を保ちながら自身が入れ替わり再生し続けるという事実を生物学の授業で学んだ時、大いに驚いたものですが、さらに印象的だったのは、聖書の中に見出した、このことの精神版でした。「人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない」（ヨハネによる福音書 3：3）しかも、正に体と同じように、「日々」新しくされなければならないと書かれています。「造り主の姿に倣う新しい人を身に着け、日々新たにされて、真の知識に達するのです」（コロサイの信徒への手紙 3：10）

体の方は私達の意志とは無関係に代謝を行うのに対して、心を新しくするには意志によるしかない、という点で両者は異なっているようにも見えます。しかし、例えば、体に取り入れる水や食物は「正しい」ものでなくてはなりません。添加物の多い食品を口にしていると、長期的に体に害があることは徐々に明らかになりつつあります。正しいものを体に取り込むにはやはり意志が必要ですが、体に良いとされる食物は、しばしばあまり美味しくないもので、心に光を当てることがしばしば痛みを伴うことに似ています。

新生のメッセージはキリスト教独特のものだそうです。体も心も共に、日々新しくされるために。まずは工事に取りかかるための強い意志をもつことができますように。

（文学部助教授）

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

お昼休みのひととき、学生音楽団体によるミニコンサートをお楽しみください

6月13日(月) 関西学院バロックアンサンブル

6月14日(火) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月16日(木) 関西学院大学ゴスペルクワイア "Power Of Voice"

いずれも12時50分～13時20分、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて

第165回ランバス演奏会

リコーダーアンサンブル「レアール」リサイタル

本学吹奏楽部の卒業生が中心となって結成されたアンサンブルです。

プロの演奏家を迎えて、常にレベルの高い演奏を目指しています。

と き：6月16日(木) 午後5時30分開演

と ころ：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原) <入場無料>

夏の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、夏の献血運動を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。

皆さまのご協力をお願いいたします。

期 間：6月20日(月)～24日(金)

場 所：学生会館前プラザ

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月26日(日)

午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル

CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。